

さくら新聞

任長	任部	掃合部
責員	責伝	清組
行委	宣	支
行集	育	京働
発執	編教	東労北

2009年05月15日 創刊号

創刊号

第80回メーデー 官民の団結連帯重要 全組合員で団結強化へ

5月1日(金)、第80回日比谷メーデーが開催され、北支部からは20名が参加しました。20年以



元気にデモ行進する北支部・金子氏はじめ第二地連の仲間たち

上にわたり参加してきましたが、分裂メーデーになってからは一抹の寂しさを感じます。統一メーデーで代々木公園から新橋までの長いデモコースを東京清掃として、シュプレヒコール・都民アピールをしながら整然とか

景気大不況 今こそ団結

10年近く連続で参加している私にとって、最近のメーデーは、中央メーデーが4月末に行われるようになり、参加者の減少やデモの距離が短くなり、年々淋しいメーデーになっています。昨年からの景気不況や派遣切りなど、多くの労働者が生活を脅かされている昨今、労働者が「何とかしろ」という、大き

・赤羽地区で不燃収集変更に伴い、小プレから軽小への車種変更も含め大幅に作業形態が変わります。そういう状況の中、北支部第5回定期大会を6月27日(土)に開催します。だからこそ役員に任せることなく、直営堅持・事業の拡大など、住民サービスを中心とした作業形態を意識し、全組合員で団結と強化に向けた更なる取り組みが重要です。共に頑張りましょう。

つ活気にあふれた行進をしたことが改めて思い出されます。同時に官民の組合組織の団結と連帯の重要性を痛感します。北支部においては、昨年10月よりサーマルリサイクルが本格実施され、21年度作業計画では王子

【松丸政次】
本日に労働者の団結が必要だと感じました。一人一人は大した力はありません。私も同様です。みんなで団結して、我々の労働条件を勝ち取りたいと思います。共に頑張りましょう。【阿部伸二】

職種超えた連帯

第80回日比谷メーデーに参加し、現在国会で問題となっている労働者派遣法、労働基準法、最低賃金法などの改悪案で労働者を取り巻く状況が大きな動きをみせていると

【阿部伸二】
感じました。本来、労働者を守るべきものが使用者、資本家側に都合の良いものへ塗り替えられている中で、今回のメーデーに参加し、他職種の仲間、非正規労働者の現状を聞き、職種を超えた連帯が必要

コラム

毎年5月、サラリーマン川柳(サラ川)の発表の季節となりました。平成の大不況の今年、「サラ川」の中でも時代を象徴する川柳が数多くあります。▼「久しぶりハローワークで同窓会」「ダメもとで辞めた会社を受けてみる」「妻からはいつも低額交付金」▼毎年給料は減る一方、妻の愚痴と職場の仲間の悲鳴が身に染みる今日この頃です。今年のメーデーも80回を迎え、多くの働く仲間の悲痛な叫びが聞こえてきました。▼「仕事に夢と希望の持てる職場にする為に、「一念岩をも通す」覚悟で、これからも頑張りよう。【K】

【青年部・宮根知行】

であると感じました。その中で青年部としては上下作業を着用し、意識の共有を図ると共に、シュプレヒコールを行ないながら悠然と行進を行い、アピールしてきました。